

東京都「体験の風をおこそう」運動実行委員会

子どもたちの
体験を応援しませんか？

パートナー
企業・団体を
募集中

TOKYO
たいけん
サポーター
TOKYO TAIKEN SUPPORTER

マスコットキャラクター
たいけんくん



事業連携によるご支援



企業・団体の強みを活かし、地域一体となって「青少年教育の振興及び健全な青少年の育成」のための事業に協働していただける方を募集します。

応援募金によるご支援

【105万円～/1年】

独立行政法人国立青少年教育振興機構は税制上の特定公益増進法人として定められていますので、皆さまが当機構の応援募金にご寄付いただいた場合には、税制上の優遇措置を受けることができます。

青少年教育による
御社SDGs達成に向けた
ご提案をいたします。

SUSTAINABLE
DEVELOPMENT GOALS

教育 (ESD) は、SDGs 達成の鍵とされています。私たち教育に携わる国立の施設においても、地域のナショナルセンターとして重要な役割をになっているとの認識の下、地域に根差した活動をする事でESDの推進に努めています。

子どもたちの
リアルな体験を
応援!!



東京都 体験の風を おこそう

運動実行委員会

ワクワク
が
いっぱい!!

CSRページの掲載協力



CSR活動(社会貢献活動)としてHPに掲載する場合は、国立青少年教育振興機構などの調査結果をもとに、企業理念に合わせた掲載方法などをご提案します。

SNS広告配信



公式LINEに登録しているユーザーに向けて年6回、企業名とURLを配信します。ユーザーは都内在住・在勤で教育に興味がある方や子どもがいる方が中心です。

Activity report
活動報告書

2023 年度版



公式LINEアカウント

イベント情報を定期的に発信中!



@044uhlqd

お問合せ先

東京都「体験の風をおこそう」運動実行委員会事務局
(国立オリンピック記念青少年総合センター)

tokyo-taikensupporter@niye.go.jp



独立行政法人国立青少年教育振興機構
国立オリンピック記念青少年総合センター



会長
山本 裕一
青山学院大学 コミュニティ人間科学部
学部特任教授

日頃より、東京都「体験の風をおこそう」運動実行委員会の運営にご理解とご協力を賜り御礼申し上げます。

近年、社会が豊かで便利になるなかで、子どもたちの自然体験、社会体験、生活体験などの体験が減少している傾向が言われて久しくなります。各種調査結果からは、子どもの健やかな成長への体験の重要性が示されています。

当運動は、子どもの頃の体験がいかにか大切に広く家庭や社会に伝え、社会全体で体験活動を推進する気運を高め

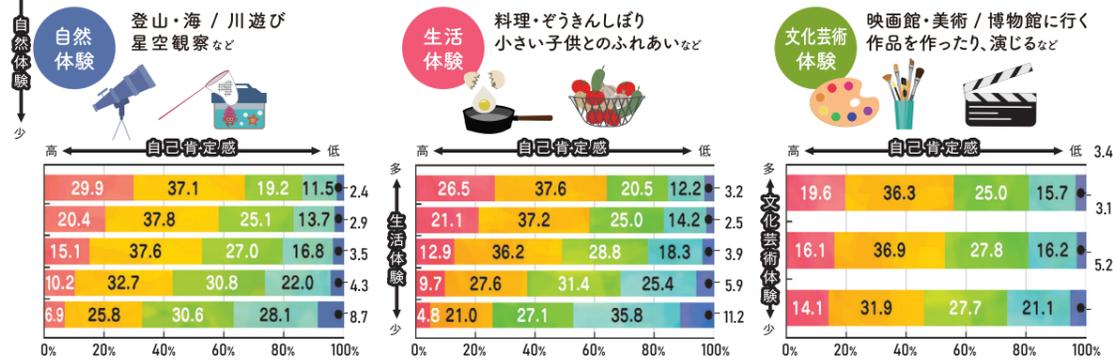
ることを目的としています。東京都内各地域において、本運動を推進し、地域ぐるみで体験活動の場や機会を充実させるためには、企業や団体等の皆さまとの連携強化が欠かせません。「企業の強みを活かして、社会貢献がしたい」「子どもや地域のために、青少年教育に参画したい」「SDGs に取り組んでいきたい」等、お考えの企業をはじめとした団体・個人の皆様、未来を担う子どもたちのために、持続可能な連携を目指して共に体験活動を推進していきませんか。

東京都「体験の風をおこそう」運動実行委員会とは？

東京都「体験の風をおこそう」運動実行委員会とは東京都における子どもたちの体験活動を推進するとともに「体験の風をおこそう」運動を普及することを目的として行政・青少年教育施設・大学・企業・地域の団体により構成される実行委員会です。

自然体験 **生活体験** **文化芸術体験** が豊富な子供ほど **自己肯定感**が高くなっています

多自然体験・生活体験・文化芸術体験が豊富な群ほど、自己肯定感高得点群の割合が高くなる傾向が見られました。(調査対象:小4~小6、中2、高2)



自然体験と自己肯定感の関係 生活体験と自己肯定感の関係 文化芸術体験と自己肯定感の関係

※出典 国立青少年教育振興機構「青少年の体験活動等に関する意識調査(令和元年度調査)」2021年3月

みなさまの事業をお手伝いします

事例紹介 社会教育館講座 こどもミニキャンプ講座(1泊2日)

- 主催** 千駄ヶ谷社会教育館
- 内容** 室内キャンプを通じて新しい友達と仲良く(協力)できるキッカケ作り。普段と違う環境での集団生活を通じてコミュニケーションスキルを高める。
- 指導** ボーイスカウト渋谷区協議会
- 協力** キャンプに必要な寝袋等の貸出、公式ラインを用いた広報協力を実施した。

トーキョー・タイケン・マルシェ

TOKYO TAIKEN MARCHÉ in SHIBUYA

Presented by **Coleman**

当取組を地域への体験活動普及啓発キャンペーンと捉え、家族連れなどが多く集まる場所にて、体験活動普及啓発事業を展開することにより、体験活動認知人口を増やし、体験の重要性を広めることを目的としております。

開催実績

- 日時** 2024年1月28日(日) 10:00-16:00 (最終入場 15:30)
- 会場** 渋谷区立神南小学校
- 来場者数** 704組 2402名 (昨年度525家族 1500名)
- 内容** 子どもの成長を支える20の体験に関するワークショップ
- 主催** 国立オリンピック記念青少年総合センター
- 企画運営** 東京都「体験の風をおこそう」運動実行委員会

↑当日の会場マップには、協賛いただいた企業・団体様のロゴと広告を掲載しました。

「TOKYO TAIKEN MARCHE in SHIBUYA 2024」は、下記の企業・団体の皆様にご協力により開催いたしました。

